

# 一般会計予算の概要と特徴

# 261億200万円

## 【一般会計】

令和6年度

# 当初予算

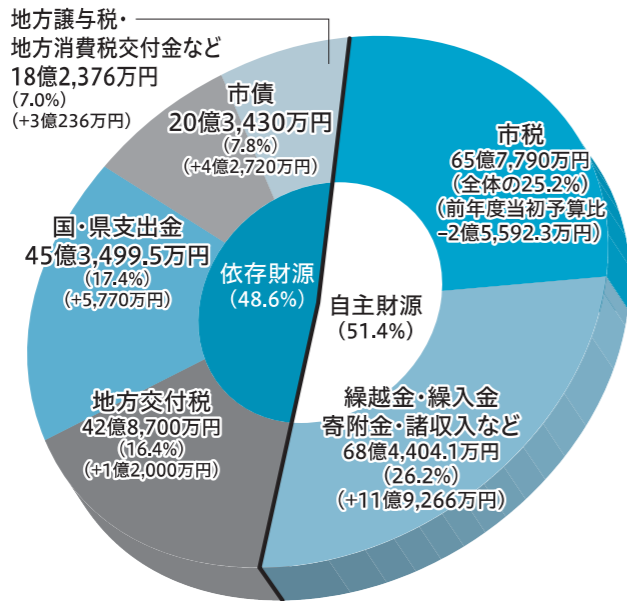
令和6年度一般会計当初予算は、過去最高額となる261億200万円を計上しました。歳入では、国の定額減税に伴い市税を減額計上する一方で、ふるさと納税の伸びを受けて寄附金や基金繰入金を増額して計上しています。また、大型建設事業や継続工事の実施に伴い、市債については増額を見込んでいます。歳出では、これまで力を入れてきた子育て支援や教育施策のさらなる充実に加え、消防力の強化や学校、社会教育施設の長寿命化などに係る経費を計上しています。

子育て・教育関連は、最重要課題の一つと捉え、「こども未来応援プラン」を掲げ、中学校学校給食費無償化の実施に係る経費や、中学校校入学支援給付金を新たに計上するほか、こども家庭支援事業などの各種事業を拡充して計上しています。

環境関連では、カーボンニュートラルの実現に向けて、中小企業向けの省エネ設備などの更新・導入への助成やスマート農業機械等の導入への助成に係る経費を新たに計上しています。商工観光関連では、ふるさと納税特産品PR事業、さくらんぼマラソン大会に係る経費など、本市の魅力を上向きさせる事業を計上しています。

このほか、主な建設事業については、北村山三市町で共同運用する消防通信指令センターの整備や学校などの長寿命化改良工事を実施するほか、無散水消雪施設修繕工事や旧神町小学校跡地周辺の整備に係る経費を計上しています。

## 歳入 261億200万円



### 市債について

大型事業の完了や臨時財政対策債の大幅減などがあった一方、消防通信指令センター整備工事や無散水消雪施設修繕工事、公共施設等の長寿命化工事等により増額を見込んでいます。

### 国・県支出金について

新型コロナウイルスワクチン接種関連経費や大型畜産施設整備に係る財源を皆減とする一方、自治体情報システム標準化に伴う財源を計上し、保育給付費や保育施設整備支援などの子育て支援関連経費の増額に伴う財源の計上により、全体では増額を見込んでいます。

### 市税について

国の税制改正における定額減税や物価高騰などの影響により、個人市税、法人市税が減額となり、全体で3.7%の減額を見込んでいます。

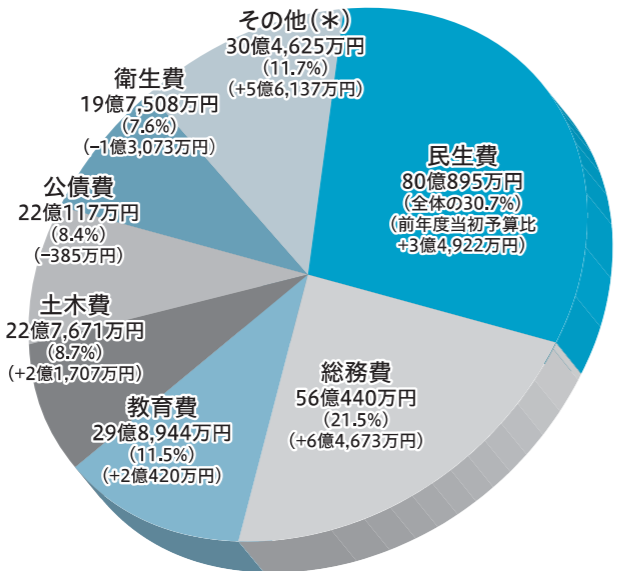
### 繰入金について

各種事業に対するふるさと納付基金からの繰入金、そのほか公共施設等総合管理基金や財政調整基金からの繰入金を合わせ、前年より増額を見込んでいます。

### 地方交付税について

国の地方財政計画や市税などの収入見込み、令和5年度決算見込み額等を考慮し、増額を見込んでいます。

## 歳出 261億200万円



### 土木費について

無散水消雪施設修繕工事や北村山地域における立地適正化の方針と本市における計画策定に係る経費を新規計上したほか、道路改良工事や道路維持事業、生活密着道路整備事業、都市公園などの管理費用等を継続して計上することにより、全体として増額を見込んでいます。

### 教育費について

中学校給食費無償化に伴う経費、医療的ケア児の受入体制を強化する経費を新規で計上したほか、電子黒板・タブレット端末などのICT教育関連経費を継続して計上し、学校等の長寿命化の取り組みとして、東郷小学校や東根中部小学校、小田島公民館の改良に係る経費の計上により、全体として増額を見込んでいます。

### 民生費について

小中学校入学支援給付金や認可移行に向けた保育所等整備への助成にかかる経費、産前産後ヘルパー事業、こどもの居場所づくり支援事業を新規計上したほか、保育所等給付費やふれあいセンター ZEB化改修工事費、産後ケア事業などを増額して計上し、全体として増額を見込んでいます。

### 総務費について

自治体情報システム標準化に伴う経費、統合型GISの全庁利用と公開型GISの導入経費を新規計上したほか、旧神町小学校跡地の保育施設用地の造成工事や窓口キャッシュレス決済導入経費、犯罪被害者等見舞金、ふるさと納税関連経費など計上し、全体として増額を見込んでいます。

(\*)その他は、農林水産業費、商工費、消防費など

一般会計		
会計名	令和6年度予算額	前年度比(%)
一般会計	261億200万円	7.6
特別会計		
国民健康保険	47億8,500万円	△ 0.2
東根財産区	170万円	△ 15.0
介護保険	44億5,500万円	△ 0.3
市営墓地	370万円	0.0
後期高齢者医療	6億9,100万円	18.3
特別会計合計	99億3,640万円	0.9
企業会計		
水道事業	11億6,397.8万円	0.2
工業用水道事業	2億5,175.5万円	1.0
公共下水道事業	14億9,970.7万円	1.2
企業会計合計	29億1,544万円	0.8

**財政用語解説**

【その1】「歳入」編

- 市税 皆さんが市に納める税金
- 繰入金 前年度から持ち越しのお金
- 繰入金 主に各種基金の取り崩しによって繰り入れるお金
- 地方交付税 所得税など国が徴収した税金の中から、市の財政状況に応じて国から交付されるお金
- 国・県支出金 特定の目的のために、国や県から交付されるお金
- 市債 市の借金のこと
- 市債 事業を行うために、国や金融機関から借り入れるお金
- 地方譲与税 国が徴収した自動車重量税などから配分されるお金
- 自主財源 市が独自に得ることができているお金
- 市税、分担金負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入など
- 依存財源 国や県から交付されたり、借り入れたりするお金
- 地方交付税、国・県支出金、市債、地方譲与税など

【その2】「歳出」編

- 民生費 子どもや高齢者などを対象とした福祉事業に使われるお金
- 総務費 市報や庁舎管理など、市の一般的な事務に使われるお金
- 教育費 公民館や小中学校、文化活動などに使われるお金
- 土木費 道路、橋、公園などの整備や維持に使われるお金
- 公債費 借り入れたお金の返済に使われるお金
- 衛生費 乳幼児の健診事業やごみの処理、環境保全などに使われるお金
- 農林水産業費 農林業の振興などに使われるお金
- 商工費 商工業の発展、観光振興などに使われるお金
- 消防費 消防活動に使われるお金

※令和6年度に実施される主な事業の予算額は、9ページに掲載しています。